**科目名　ITP資格対策Ⅱ**

1. **、②　32コマ　192時間　2コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 必須 | **単位数** | 4単位 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 後期 | **学年** | 3年 |
| **学科・コース** | メディアコミュニケーション・スポーツ学科 | | | | |

**授業概要**

日商簿記3級の出題区分の簿記の基本原理の内容・諸取引の処理内容について学習する。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

本学年末に実施される日商簿記3級の合格を目指す。

**授業項目**

1. 基礎概念：資産、負債および資本
2. 基礎概念：収益、費用
3. 基礎概念：損益計算書と貸借対照表との関係
4. 取引：取引の意義と種類
5. 取引：取引の8要素と統合関係
6. 勘定：勘定の意義と種類
7. 勘定：勘定記入法則
8. 勘定：仕分けの意義
9. 帳簿：貸借平均の原理
10. 帳簿：主要簿（仕訳帳の総勘定元帳）
11. 帳簿：補助簿
12. 帳簿：補助簿（貴重内容の集計・把握）
13. 証ひょうと伝票：証ひょう
14. 証ひょうと伝票：伝票（入金、出金、振替の各伝票）
15. 証ひょうと伝票：伝票の集計・管理
16. 中間試験
17. 現金預金：現金、現金出納帳、現金過不足
18. 現金預金：当座預金、その他の預貯金（複数口座を開設している場合の管理を含む）、当座預金出納帳、小口現金、小口現金出納帳
19. 売掛金と買掛金：売掛金、買掛金、売掛金元帳、買掛金元帳
20. その他の債権と債務：貸付金、借入金、未収入金、未払金、前払金、前受金
21. その他の債権と債務：立替金、預り金、仮払金、仮受金、受取商品券、差入保証金
22. 手形：振出、受入、取立、支払、電子記帳債権・電子記録債務、受取手形記入帳と支払手形記入帳、手形貸付金、手形借入金
23. 債権の譲渡：クレジット売掛金
24. 引当金：貸倒引当金（実績法）
25. 商品：分記法による売買取引の処理、仕入および売上取引の処理
26. 商品：仕入帳と売上帳、商品有高帳（先入先出法、移動平均法）
27. 有形固定資産：有形固定資産の取得、有形固定資産の売却、減価償却（間接法）（定額法）、固定資産表
28. 収益と費用：商品売買益、受取手数料、給料、法定福利費、広告宣伝費
29. 収益と費用：旅費交通費、通信費、消耗品費、水道光熱費、支払家賃
30. 収益と費用：支払地代、雑費、賃倒損失、受取利息、償却債権取立益、支払利息
31. 税金：固定資産税など、法人税・住民税・事業税、消費税（税抜方式）
32. 単位認定試験

**授業の進め方**

授業時間内には講義を行う。毎時、授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

日商簿記3級の出題区分の簿記の基本原理の内容、諸取引の処理の内容に関して約8割の内容が理解できている事。。

**成績評価の基準および評価方法**

定期考査の点数（80%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

日商簿記3級過去問

**実務経験**

**備考**

特になし